



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年11月30日	
問い合わせ先	課名	高齢者福祉課
	電話	直通 803-1230 内線 5957
担当者	職名・氏名	課長 高木
	職名・氏名	主任保健技師 岡崎

広 報 連 絡

- 1 件 名 市内初の取り組みとして「チームオレンジ」の活動が始まりました！
- 2 趣 旨 市では、認知症の人やそのご家族の声を聴いたうえで行う地域づくりの取り組み「認知症サポーター活動促進事業」（チームオレンジ）を本年度からスタートしています。
このたび、市内では初の取り組みとして、興除中学校区にて「MK あおぞら教室 さくら組」が活動を始めました。
- 3 内 容 活動詳細は、別添のチラシをご覧ください。
 - (1) 場 所 認知症サポーターのご自宅（南区曾根）
 - (2) 回 数 月3回程度（活動日は、火曜日を予定）
 - (3) 内 容 地域住民（認知症サポーター）と認知症当事者や家族が参加します。あっ晴れ！もも太郎体操を実施する「M（まじで）K（かいてき）あおぞら教室」の活動前後で、参加者が行いたい内容を盛り込んだ活動を行います。

※ チームオレンジ（認知症サポーター活動促進事業）とは、認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続ける上で、ソフト・ハード面のバリアを減らしていくため、地域住民、企業・団体、医療福祉関係者等の連携と協力のもと、認知症当事者がどう暮らしていきたいかの声を聴いた地域づくりを進めていくことです。

岡山市では、チームオレンジの活動を通して「当事者・家族」が「自分の希望」を「地域で発信できる場」の構築をすすめ、令和7年度までの間に各福祉区で1つ以上の活動開始を目指しています。

明日の自分をもっと元気に！



認知症の人や

その家族が

「自分の希望」

を地域で発信

できる場



岡山市

の

チーム

オレンジ

南区興除中学校区



まじでかいてき

MKあおぞら教室
さくら組

次の内容で開催しています。

開催日 毎週火曜日

時間 午前10時～午前12時

場所 曾根学区
認知症サポーターの自宅

チームの特色

令和3年11月に立ち上がった「あっすれ！もも太郎体操」の集まりの場で出会った仲間がメンバーになった活動。

認知症の人や家族、メンバー1人ひとりの「やりたい」がつながり、令和4年10月にチーム名が決まり、12月20日から本格的な活動が開始。認知症サポーターの自宅の一角でコーヒーやお菓子を食べて、みんなが楽しみながらできる活動をしています。

「分からなかったら聞けること。聞ける雰囲気がいい。」

「自分のために人にボランティアできることがいい。」

(認知症当事者)

「認知症は誰でもなること」

「みんなの『やりたい』ことが大切」 (認知症サポーター)

みんな可愛がってくれるから、いつも楽しみなの。



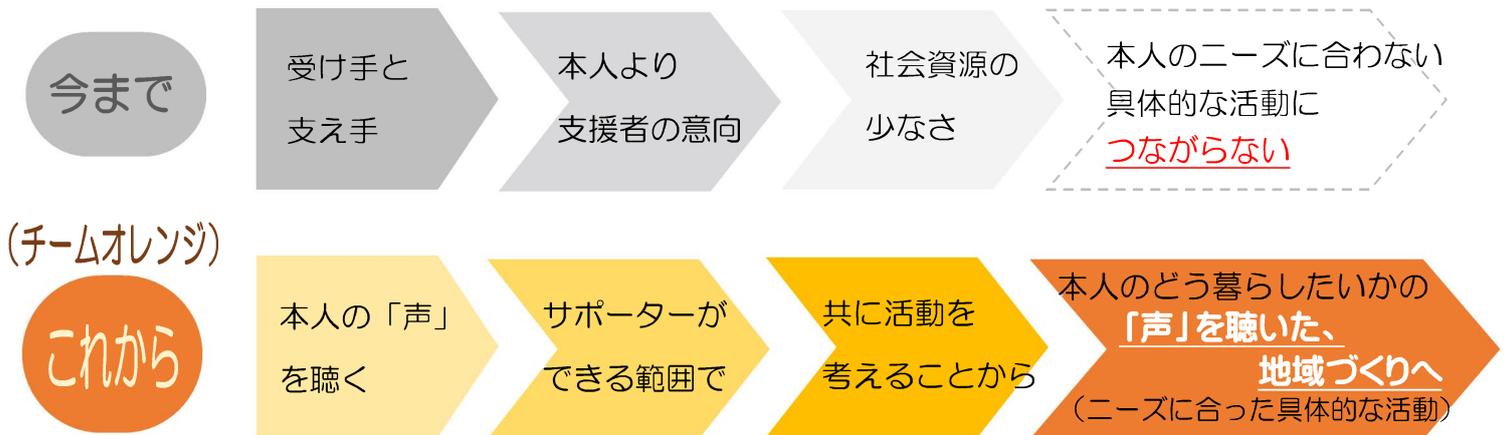
チームのアイドル さくらちゃん

岡山市の誰もが 自分の希望を叶える地域へ

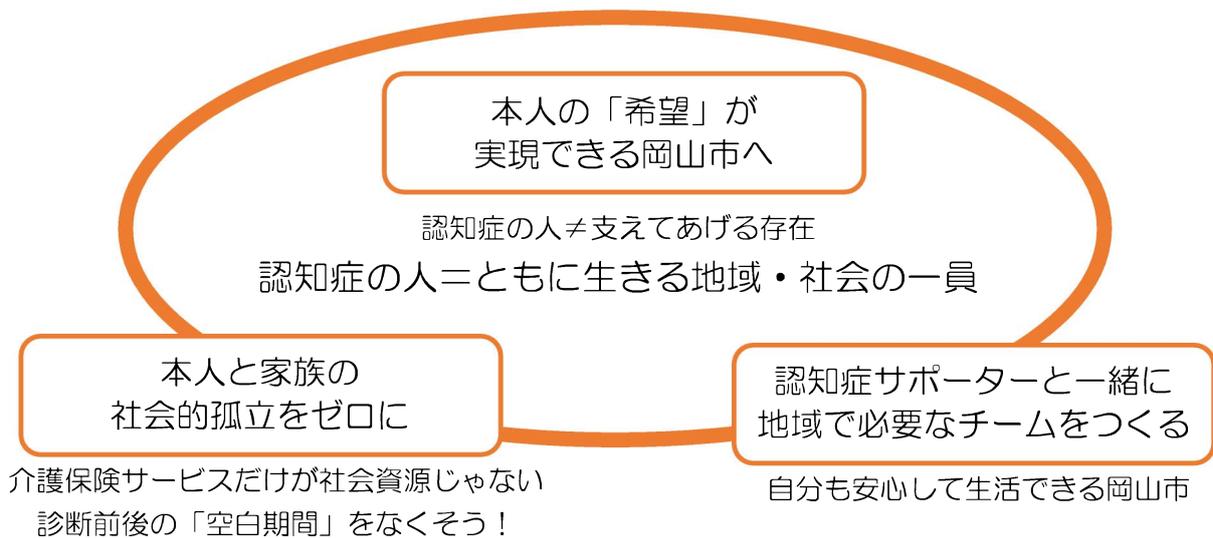
チームオレンジとは

認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続ける上での色々なバリアを減らしていく取り組みをすすめる、地域・企業・医療・福祉を含めた関係者と協力者のもと、「認知症の人がどう暮らしていきたいか」の「声」を聞いた地域づくりの活動です。

活動の、今までとこれから



チームオレンジで目指すこと



認知症サポーターになりませんか？

認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者・理解者です。認知症サポーター養成講座（無料）を修了いただいた方にサポーターとなっていていただきます。講座は定期的実施しています。興味のある方は、（公財）岡山市ふれあい公社地域包括支援課（086-274-5136）へお問合せ下さい。

